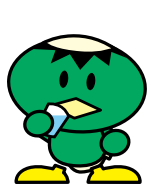
平成25年度 神奈川県営水道モニター募集

平成25年度水道モニター募集内容

◇体験参加モニター　40名
〔活動内容〕施設見学会・意見交換会（土曜日開催予定）への出席、アンケート調査への回答

◇アンケートモニター　160名
〔活動内容〕アンケート調査への回答
※アンケート調査は、郵送もしくはインターネットで行います。

◇応募資格
1 平成23・24年度水道モニター以外の方
2 県営水道給水区域内にお住まいの平成25年4月1日現在満20歳以上の方で、常勤の公務員や公職選挙法で定める公職でない方
3 体験参加モニターは、施設見学会や意見交換会に参加可能な方（年3回、土曜日開催予定）



◇謝礼
図書カード（活動に対する報酬・交通費の支給はありません。）

◇募集期間　平成25年3月22日（金）まで

◇応募方法
ホームページから応募できます。
〈ホームページ〉
http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f41151/p413389.html
郵送をご希望の方は申込用紙をお送りしますので、経営課にお問い合わせください。

◇問い合わせ先
県企業庁経営課　☎045-210-7219

平成24年度水道モニターの活動報告

第1回 モニター会議 平成24年5月12日(土)	県営水道の事業概要説明、寒川浄水場の見学後、県営水道全般について意見交換を行いました。
アンケート調査 平成24年8月	県営水道の満足度、最も力を入れていくべき事業等を調査しました。
第2回 モニター会議 平成24年11月3日(土)	相模川水系ダム管理事務所（城山ダム）、津久井湖記念館、発電総合制御所の見学後、「神奈川の水源について」をテーマに意見交換を行いました。
第3回 モニター会議 平成25年1月26日(土)	水道記念館、水道水質センターの見学後、「水道水の水質について」等をテーマに意見交換を行いました。

詳しい活動内容はホームページで紹介しています。ぜひご覧ください。
http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f41151/p28637.html

5月12日　第1回会議の様子（寒川浄水場）

11月3日　第2回会議の様子（城山ダム）

1月26日　第3回会議の様子

企業庁60年のあゆみ

第3回 ダムによる水源開発

企業庁は、昨年の10月に創立60周年を迎えました。我が国の経済成長と共に、県民の皆様の生活の礎であるライフラインを整備し守ってまいりました。その企業庁の事業の足跡について3回に分けてご紹介しています。

最終回である今回は、神奈川県の発展を支えてきたダムによる水源開発についてご紹介します。

完成した城山ダム

神奈川県のダムによる水源開発は、昭和13年の相模川河水統制事業から始まります。この事業は、京浜地帯を中心とする工業生産の増強や人口増加に伴う水道用水、工業用水及び電力需要の増大、さらに食糧増産のための水田開発など、当時の社会的、経済的背景のもとに実施され、相模ダムが昭和22年に完成しました。

戦後の工業の復興、人口の増加、生活様式の近代化などにより県内の水需要はさらに著しく増加したことから、引き続いて相模川総合開発共同事業が実施され、城山ダムが昭和40年に完成しました。また、高度経済成長に伴う水需要の急激な増大に対し、新たに酒匂川水系に水源を求めた酒匂川総合開発事業を実施、三保ダムが昭和54年に完成しました。

完成した三保ダム

その後、21世紀に向けて神奈川県民に水道用水を安定的に供給するため、国の直轄事業として宮ヶ瀬ダムが平成13年に完成しました。相模川水系では、水資源をより一層有効活用するため、宮ヶ瀬ダムと、相模ダム、城山ダムの既設ダム群を導水路で結び、ダムの特性を活かした総合運用を行い、水資源の有効活用を図っています。

水源地域の方々のご理解とご協力をいただき、こうした水源開発を行ってきた結果、現在では、県民や企業の皆様が安心して水を利用し、事業活動を行える水資源が確保され、かながわの強みや魅力になっています。

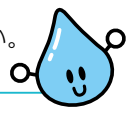
企業庁は昭和27年の発足以来、相模ダムの管理や、城山ダム、三保ダムの建設から管理までに携わり、水道用水及び工業用水の供給、発電、洪水調節といった様々な役割を担っているダムを安全安心な形で管理運用してきました。今後ともダムの機能が充分発揮できるように努め、貴重な水がめを将来にわたり引き継げるように、適正なダムの管理運用に努めてまいります。

水道学習講座・水道教室のご案内

県営水道では、県営水道への関心を深めていただくため、給水区域内の町内会・サークルなどの場や小学校へ、職員が講師として出向き、水道のしくみや水道水の安全性など、事業や施策に関する説明や、水道の授業のお手伝いをさせていただきます。

水道学習講座

内容：水道のしくみや、水道水の安全性、災害時の対策などをテーマにお話するほか、皆さまの水道に関する疑問・質問にお答えします。
対象：県営水道給水区域内に在住・在勤・在学のおおむね10名以上の団体やグループ
会場：県営水道給水区域内に会場をご用意ください。



水道教室

内容：「水道水ができるまで」、「県営水道が安全でおいしい理由」、「水はどこから来るの」、「水と環境」等、映像やクイズを通じてわかりやすくお話します。
対象：県営水道給水区域内の小学校（4年生）
会場：学校内教室等
問い合わせ先：県企業庁経営課　☎045-210-7215

※いずれも費用は無料です。
※日程や講座内容等の詳細については、個別にご相談させていただきます。

箱根地区水道事業包括委託について

県営水道では、民間事業者による水道事業運営の実績づくりを支援する取組として「箱根地区水道事業包括委託」を実施します。
詳しくはホームページをご覧ください。
http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f300699/
問い合わせ先：県企業庁計画課　☎045-210-7260

平成24年度 水道に関する作品コンクール入賞作品のご紹介

「『水』の大切さについて、改めて関心を持っていただきたい。」そんな願いから行っているこのコンクールは平成24年度で30回目を迎えました。

今回も、子どもたちの思いがたくさん詰まった3,195点（作文435点、ポスター2,760点）の作品が集まり、入賞作品42点を決定しました。そのうちの一部をご紹介します。

なお、入賞作品はホームページでご紹介していますので、ご覧ください。
http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f41151/p28574.html

作文の部

●小学生の部
最優秀賞　神奈川県知事賞
湘南白百合学園小学校4年　**堀内　詩央**さん
「今できるかぎりのことを」
優秀賞　神奈川県企業庁長賞
海老名市立柏ケ谷小学校6年　**高橋　愛梨**さん
「伝えたい、水道のこと」

●中学生の部
最優秀賞　神奈川県知事賞
神奈川県立平塚中等教育学校1年　**坂本　里沙**さん
「自然と水との共存」
優秀賞　神奈川県企業庁長賞
平塚市立大野中学校1年　**石橋　咲織**さん
「水は大切な家族で宝」

ポスターの部

●小学生の部
最優秀賞　神奈川県知事賞
綾瀬市立天台小学校5年
新尾　莉玖さん

優秀賞　神奈川県企業庁長賞
大和市立深見小学校6年
嶋津　のぞみさん

●中学生の部
最優秀賞　神奈川県知事賞
大和市立南林間中学校2年
丸山　杏実さん

優秀賞　神奈川県企業庁長賞
大和市立つきみ野中学校2年
相原　めぐみさん

「水のさと かながわ」の魅力！

神奈川は、緑織りなす美しい自然と湖や川、滝、湧水など豊かな水に恵まれ、また、水を育む水源環境の保全・再生にも積極的に取り組んでいます。そんな神奈川の水の魅力を、ホームページなどで発信していますので、ぜひご覧ください。

「水のさと かながわ」ホームページ

http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f417343/
水源地域から身近なものまで、様々な水の魅力を紹介しています。

神奈川やまなみ五湖navi

http://www.suigen.jp/
「やまなみ五湖」（相模湖、津久井湖、奥相模湖、丹沢湖、宮ヶ瀬湖）の観光、イベント、グルメ情報などを満載しています。

「かながわ しずくちゃん」Facebook

https://www.facebook.com/kanagawa.sizuku
水源環境を守るための様々な取組やイベントなどを水源環境保全・再生イメージキャラクター「しずくちゃん」が紹介しています。

水の観光ホームページ「みずたび」

http://www.mizutabi.pref.kanagawa-kanko.jp/
知る人ぞ知るスポットや楽しいイベント、特産品など、水を巡る旅の情報を紹介しています。
問い合わせ先：県土地水資源対策課　☎045-210-3123